

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会  
第2回国スポ ボウリング競技会運営委員会 議事録 (概要)

1 日時

令和6年(2024年)2月16日(金曜日)14時30分～15時30分まで

2 場所

ビバシティ平和堂 研修室3 (彦根市竹ヶ鼻町43番地の1)

3 出欠状況(五十音順、敬称略)

出席： 上田委員(一圓代理)、上田委員、武山委員(上原代理)、門委員長、  
竹内委員、辰巳委員、西委員、坂梨委員(西田代理)、吉岡委員(村居代理)

欠席： 岸辺副委員長、小森委員

(委員定数11名中9名出席)

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会 横江事務局室長、他事務局職員8名

彦根市国スポ・障スポ総務課 西沢氏

豊郷町教育委員会事務局 保健体育課 後藤氏

甲良町教育委員会 社会教育課 山崎氏

多賀町教育委員会事務局 生涯学習課 園田氏

4 配付資料

別添のとおり

5 会議概要

委員定数11名のうち出席者9名と、過半数以上の出席があるため委員会が成立。

報告事項(1) 燃ゆる感動かごしま国体ボウリング競技会実施状況の報告について

※事務局から説明。

【質疑・意見】

かごしま国体は無観客であったが本県では有観客にするということについて、何か基準があるのか。  
また、かごしま国体では観覧席エリアが人でいっぱいであったということだが、一般観客がいなかったのにこの状態が起こったのか。

<事務局>

かごしま国体の会場は通路が3m程度とラピュタボウルの半分以下となり、とても一般観覧は入れられないという判断がされた。各府県13名までが入場を許可されていたが、実際はご家族の方々も含まれ入場されており、そういった方から後ろの方からは全然見えないといった苦情があった。栃木も佐賀も同じような状況で、会場が狭いため少しの人数でも混雑の状況となるが、本県ではフロア面積が広いので、かごしま国体のような混雑状況にはならないのではないかと考えている。

<委員>

別の国スポ関係の会議で観客、ボランティアも含めみんなで盛り上がりましょうという話を相当されている中で、安全面と比べてどちらを配慮するのかという点で、施設を預かる者としては心配な面もあり、今後の課題検討の中で明確にしていればと考えている。

<事務局>

ボウリングについてはかごしま国体の施設の会場制限と、栃木国体ではコロナによる無観客開催という制限があった。かごしま国体はコロナが5類となった初めての大会であったが、施設の状況を踏まえ一般観覧について制限された。ただ、無観客開催は盛り上がりには欠けることや、なぜ入場できないのかといったクレームもあったと聞いている。当然選手の安全面の配慮や施設側に御迷惑をかけないということを一定考慮しながら大会を盛り上げられるよう、バランスを考えて開催準備を進めていきたい。

<委員>

先催県の茨城国体、福井国体では、かごしま国体会場よりも狭い会場もあり、さらにはロイヤルボックスを設置され大混雑していた。それでも何かが起こったともなく、やはり応援が入ることにより盛り上がりは全く異なる。栃木国体では応援が誰もいないため、選手のモチベーションも上がらなかった。入場制限をされてしまうと応援に行きたい者からすれば、なぜ入れないのかといった声も出てくるのが想定される。観客の入れ替わりは当然あるので、常時混雑するものではない。佐賀では階段があるため、選手がボールを降ろすときに一般観覧があると交錯するので危ないといったことが課題となっていたが、観覧エリアの混雑について課題となっていない。本県においては階段もないことから有観客で開催いただきたい。

<事務局>

我々としても無観客開催までは考えていない。ラピュタボウルも改修いただき、見やすい環境を整えていただいたと考えている。我々もかごしま国体を視察し応援もしていたが、選手からもそうした声は力になると直接聞いている。選手が活躍する場であることから観客も入れた形で対応したいと考えている。

報告事項（2）わた SHIGA 輝く国スポ ボウリング競技会開催準備状況および今後のスケジュールについて

【質疑・意見】

なし

審議事項（1）わた SHIGA 輝く国スポ ボウリング競技会リハーサル大会開催方針(案) について  
※事務局より説明。

→原案どおり承認。

【質疑・意見】

<委員>

参考資料 P10 の来賓控室はどういった方の来賓を想定されているのか。

<事務局>

大会挨拶等のために来られる知事、市町長、もしくはスポーツ庁や他府県知事等で来場された際に使用する想定をしている。

現時点では、誰が来場されるか決まっていない。

<委員>

リハーサル大会前にシミュレーションしてほしいことがある。

3階の立体駐車場からボウリング場まで、結構な人流が発生することが想定される。通常の歩行であれば問題ないがキャリーケースを運搬することで、結構な音が発生するのではないかと心配される。

というのはシネマが隣接するため頻繁にキャリーケースを運搬することで、音の出方によっては映画に影響が生じる状況になるのではないかと。

リハーサル大会の前に実際の人流を想定した1人ではなく3～4人が連なって移動した場合の影響について検証が必要である。検証結果によって映画館の営業に支障が生じるのであれば、シネマの前を通らない場所にボール置き場を変更する必要がある。その場合はカラオケ店の前あたりに設置する等検討しなければならないと考える。

<事務局>

シネマには以前相談に行っており、同じ懸念を伺っている。シネマとしてはアクション系の映画に影響のあることが想定されるホールに配置する等、できる限り協力をすると言っている。

我々としても通路の半分程度を選手用通路としてゴムシートを敷いたうえで、監督会議等で通行時には静かに通行するよう注意喚起することや、通路に「静かにしてください放映中です」といった看板を設置する等対策を検討している。

カラオケ店前にボール置き場スペースを設置する方法として、カラオケ店内は営業されているが、良い方法があれば教えていただきたい。

<委員>

カラオケの前に空きスペースを工夫して使用するという。その日使うボールだけシネマの営業時間外に移動させてしまう。放映中はそこからの移動のみで、放映時間が終われば新たに使用予定のボールを移動させるということ。

ゴムシート等の対策をしても効果が得られない場合は、そういう対策もありうるのかなと考えている。

<事務局>

シネマが営業されているため、音の問題は映画館にとっても大きな問題だと考えている。本日はいただいた意見を踏まえ、今後も音の検証について御相談をさせていただき対応していきたい。

<委員>

リハーサル大会での昼食をビバシティで手配いただけるということで、非常にありがたいと考えているのだが、実は本大会では各市町から既に一日1,000食程度の要望が入っており、その確保が非常に大変となっているため情報共有させていただく。

平和堂として本大会時は県内全てのキャパを受けきれないことを想定しているため、リハーサル大会は出来たが、本大会では出来ないといったことがないように、県と市町で取りまとめをしていただくと私どもも動きやすいのでお願いしたい。

#### **その他 意見交換**

##### **<委員>**

盛り上げに向けて、県市町共同開催ということもあるし平和堂の協力をいただきながら、残り1年半全体が盛り上がっていくようPRしていければいいのかなと思っているので、その点よろしくをお願いしたい。

##### **<事務局>**

ボウリング競技については、彦根市、豊郷町、甲良町、多賀町と共同開催する競技であり、地元の市町の広報であるとか名産等滋賀県の良さを知ってもらう絶好の機会と我々も考えている。既に市町でPRいただいているところもあるし、犬上三町については、各町長自らかごしま国体を視察いただいたし、リハーサル大会から各町職員さんも実施本部員として入っていただく。また今後もお土産品や物産品の御相談もしていきたいと考えている。県全体としても機運醸成にしっかりと取り組み、盛り上げられる素晴らしい大会にしていきたい。引き続き支援をお願いしたい。

以上